

研究の概要

【目指す生徒像】

- 主体的に学ぶ生徒
- 絶えず高め合う生徒
- 仲間のために働く生徒

【学校教育目標】

- ◎進んで学ぼう
- 思いやりの心を持とう
- 理想の実現に努めよう

【目指す教師像】

- 情熱がある教師
- 愛情がある教師
- 先見性がある教師

【校区で目指す児童・生徒像】

- 自分の力を伸ばすために意欲的に学び続ける
- 自分を大切にするとともに他の人とのかかわりを大切にする
- よく考え、正しい判断で行動できる
- 地域を愛し、地域に深くかかわり貢献できる

【校内研究の主題】

『学びに向かう力の育成 ～主体的な学びを促す授業づくり～』

<研究仮説>

対話的な活動を取り入れた『主体的な学びを促す授業』を展開し、深い学びを実現することで、各教科等での学習内容を積極的に活用しようとする態度や学びに向かう力が育成されるだろう。

生徒：習う授業

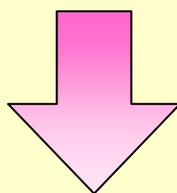
教員：教える授業



生徒：修める授業

教員：教えて考えさせる授業

- ◇見通し・目標をもたせる←先行オーガナイザーの提示
- ◇理解確認課題と理解深化課題を設定する→深い学びの実現
- ◇振り返りを行う→メタ認知



生徒同士の信頼関係づくり / 生徒と教師の信頼関係づくり

教師の基本姿勢：

- * 生徒一人一人のその日の状況を様々な角度から捉える姿勢
- * 生徒理解を深めていく姿勢
- * 工夫した点・努力した点・成長した点を見つけ褒める姿勢

『学びに向かう力』の育成



- 変化の著しい社会の中で、自分で考え判断し責任をもって行動できる力（生きる力）
- 持続可能な社会づくりに向けた諸課題を、自らの課題として解決していくための能力や態度

【研究内容】

- 1 生徒が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を取り入れた授業
- 2 クリティカル・シンキングをベースとした対話的な学習活動を取り入れた授業
- 3 学習課題の設定や発問等の工夫などの深い学びの実現に向けた授業改善

【研究方法】

- 1 全教科の教材研究と、校内研究授業と協議会を通しての深い学びの実現に向けた授業改善
- 2 見通しと振り返りを重視した授業の実践と、振り返りシートの実践
- 3 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善
- 4 小学校から継続して取り組んでいる家庭学習ノートの実施（小中連携）
- 5 外部人材による「クリティカル・シンキング講座」の実施